

めきっこ

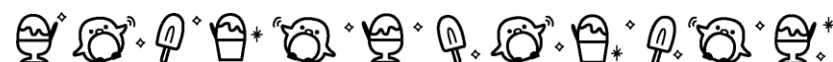
おひさまだよい

令和8年7月15日

さすが日本の梅雨。例年より少し涼しい毎日に小雨が続いています。紫陽花が色とりどりに咲いて、雨に濡れる姿が美しいです。子どもたちはそんな紫陽花を見ながら製作をしています。また、田んぼからやってきたカエルを捕まえては図鑑とにらめっこ。それぞれのカエルの特徴に興味津々の子どもたちです。

プール開きも無事に終わりました。プールサイドで水の神様に「楽しく元気にプール遊びができますように」と願いを届けてから入りました。プールの中をゆっくり歩いたり、走ったり・・・少しずつ水にも慣れて、次のプールの時間を心待ちにしている子どもたちでした。他園とのプール交流も予定しています。水と戯れながら、楽しい交流になるように計画していこうと思います。また、何より、安全・安心に夏の遊びができるように工夫していきたいと思っています。

園庭で泥んこあそび



天気の良い日には、園庭に出て好きな遊びをしている子どもたち。太陽を浴びながらも日よけの下で安心して遊び込んでいます。切り株を椅子にしてのまご遊びでは「魚を焼いたり、ご馳走を乗せたり」、また、色水を混ぜて色が変化する様子を楽しむ姿もあります。大きな築山に穴を掘ってトンネルを開通させたり、水路をはだして渡ったり、泥団子を真剣に作ったり・・・子どもたちが「やりたい遊び」を楽しんでいる様子が伝わってきます。米来こども園の園庭には、子どもたちの「やってみたい」の種がたくさんあるようです。



食育指導



食育ボランティアの方が来園し、「朝ごはんの大切さ」「野菜の栄養」について紙芝居で分かりやすく教えてくれました。紙芝居の後は、できたてホカホカのけんびき焼をいただきました。「あま〜い!」「おいしい〜」とパクパク食べた子どもたちです。「けんびき焼き」は「みょうがの葉」で包んで焼いたお餅です。昔は田んぼ仕事の合間に食べていたそうです。部屋の中は「みょうが」の良い香りに包まれました。



プール交流

プール遊びでは、他園（星のこども園・久世第二保育）との交流が始まりました。プールに入る時の約束を確認してから小学校へ出発です。シャワーを浴びて、体操をして、まずは足で水面を蹴ります。水に慣れてきたところで入水して、プールの周りを歩いたり、走ったり・・・ビート版にもチャレンジしました。休憩の間に、星のこども園の園長先生がクロールで25メートル泳いくださったことで、顔つけをしたり、泳ごうとしたりする子どもの姿がありました。「泳ぎたい!」という思いが生まれるきっかけになったようです。



部屋への移動も楽しく♪



ホームページにも子どもたちの様子を載せていますのでご覧ください。右のQRコードを読み取っていただくと、米来こども園のホームページに繋がります。「活動紹介→園の活動」

